

先輩はオハイオ・ノーザン大学でこんな授業を受けています！

Ohio Northern University(アメリカ・オハイオ州)

2024 年秋派遣生の履修科目紹介

「留学中、実際にどんな授業を受けるの？」——参加を検討中の皆さんから一番多く寄せられる質問です。このページでは、オハイオ・ノーザン大学へ派遣された先輩の留学レポートから、履修した科目を授業内容や先輩のリアルな感想とともに紹介します。

◆ 先輩レポート 1 ビジネスの基礎からファイナンス・起業まで、経営を幅広く学んだ先輩

在籍：成蹊大学 経営学部 総合経営学科(3 年・認定留学・2024 年秋派遣)

語学力の向上、国際的なネットワークづくり、新しい文化を学ぶことを目的に留学し、ビジネス系 5 科目と心理学の計 6 科目・18 単位を履修しました。オハイオ・ノーザン大学には 100 人以上の大人数授業はあまりなく、多くても 30 人程度。一人ひとりが教授と距離の近い環境で学べたそうです。

— 履修科目(全 6 科目・計 18 単位) —

BIZ 2401 TREX for Business(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	レクチャーとグループディスカッション
評価方法	期末試験 1 回のみ
どんな授業？	ビジネスに関する基本を全て学ぶことができる授業です。
先輩の声	教授が予告なしの名指しで、予習しているかの確認のためクイズをしてくるので、少しドキドキすることが多かったです。ただ、教授ととても距離が近くなったため、授業はとても楽しかったです。セメスターが終わってすぐ食事に連れて行ってくれるほど仲良くなりました。

FINC 2101 Personal Finance(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	セミナー
評価方法	出席・参加 15%、宿題 15%、試験 50%、ファイナンシャルプラン課題 20%
どんな授業？	ポートフォリオの作り方や株の比較方法など、個人ファイナンスに関する基本を全て学ぶことができる授業です。
先輩の声	財務会計については学んだことがなかったため、全てが初めてという点がとても難しかったです。数学が苦手なので、株の計算や資産計算なども理解するのに時間がかかりました。

BIZ 2401 Information Systems(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	セミナー
評価方法	テストはなし。チーム課題 5 つ、アプリケーション課題 15 個、リーディングジャーナル 10 個、出席・参加
どんな授業？	人口統計や組織における課題調査の方法など、ビジネスにおける IT の活用方法について色々と知ることができる授業です。
先輩の声	上の学年の学生が多く、すでに知識を持っている人とチーム課題をするのが大変でした。州や大学のある町エイダに関する調査が主なため、土地勘がなく情報収集に少し時間がかかりましたが、パソコンを使うのは好きなので、その部分はとても楽しかったです。

ABUS 2221 Principle of Entrepreneurship(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	セミナー
評価方法	参加 14%、個人課題 22%、グループ課題 25%、試験 15%(3 回)、ピッチコンテスト 17%
どんな授業？	新しい製品を考えて、実際にビジネスマンに発表をする授業です。先輩はこの発表が新鮮で興味深かったそうで、ピッチコンテストを自信作として挙げています。
先輩の声	実際のビジネスの現場でも使えるようなビジネス英語を使う必要があったので、ピッチコンテストは準備にとっても時間がかかった上、発表では緊張して手が震えていました。授業自体はたまに発言するものの教授の話聞くのが中心なので、そこまで難しくはありません。

BIZ 1201 Presentational Speaking(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	セミナー
評価方法	試験 37%、宿題 10%、出席・参加 14%、プロフェッショナリズム 10%、メンタープログラム・メモ 14%、グループケーススタディ 8%
どんな授業？	ケーススタディの方法を学ぶ授業です。ビジネスの現場における倫理的判断の方法や、リーダーシップとマネジメントの違いなども教わります。
先輩の声	必ず一回は手を挙げて発言をしなければいけないため、毎授業ドキドキしながら出席していました。手書きで事前課題をする必要があり授業外にも結構な時間が必要ですが、手を挙げて発言する練習ができたので、他の授業でも手を挙げるようになりました。

PSYC 1001 Psychology(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	セミナー
評価方法	宿題 250 点、クイズ 150 点、リサーチ参加 600 点、試験 600 点の合計点で評価
どんな授業？	心理学の基礎を全て学ぶことができる授業です。心理だけでなく、脳の部位名や目の構造などの生物学的な方面にも少し触れます。
先輩の声	心理学という科目は初めてだったので、全てが新しいことだらけでした。試験は難しかったですが、授業はとても楽しかったので、あまり退屈せずに参加できていたと思います。

先輩が感じた、オハイオ・ノーザン大学の授業のここがすごい！

「こちらではあまり 100 人以上の大人数授業はありません。多くても 30 人程度。そのため、一人一人教授との距離が近く、心強いです。また、授業内での生徒からの発言を重要視している教授がほとんどなので、どの授業もとても賑やかです。」

—— 2024 年秋派遣・成蹊大学の先輩

「ライティングセンターは、レポートを書く際にどんなことでも質問できるため、とても役に立ちます。答えを教えてくれるのではなく、一緒に考えようというスタンスなので、文章力の向上にもつながります。」

—— 2024 年秋派遣・成蹊大学の先輩

「元から日常会話は問題なくできるほどの力はあったのですが、ビジネスで使えるようなフォーマルな英語を身につけることができました。」

—— 2024 年秋派遣・成蹊大学の先輩

※本ページの内容は 2024 年秋派遣生の留学レポートに基づいています。開講科目・評価方法・単位数は変更になる場合があります。